

しんち

広報

10月1日現在

🏠	1.911世帯
♂	男 4.178人
♀	女 4.380人
合計	8.558人

68号

51 / 11



とじておきましょう。

菊かおる十一月

赤とんぼが、日だまりを求めてとびかい、あざやかにいろどっていた山々のもみちは、いつしか茶色にあせてゆく。

庭先では、七月初めにはち植えされた菊の大輪が今を盛りに美しさを競い、私達の心にやすらぎを与えてくれる。

菊は桜とともに日本を代表する花。昔から不老長寿の靈草として愛され、特に平安時代には九月九日(旧暦)に「菊花の宴」をもよおし、「菊酒」を飲んで長寿を保ち、災いを払ったといわれる。各地で盛んに開かれている菊人形展などは、江戸時代末期から始ったものである。

十一月は霜月、秋から冬への衣替えの季節である。

〈今月の主な記事〉

- 九月定例議会 二
- 相馬港・第五次港湾整備
五カ年計画発足 三
- 農業経営者
海外派遣に参加して 四・五
- スポーツの秋を満喫 六・七
- おしらせ 八

県の海外派遣事業として行われている「農業経営者海外派遣」「若人の翼」に岡の菊地正文さん菅谷の伊藤章さんの二名が参加し、それぞれヨーロッパでの研修を終え、帰町しました。ここでは「農業経営者海外派遣」に参加した菊地さんから紀行文を寄せていただきましたので掲載しました。

農業経営者

海外派遣に参加して

岡 菊地 正文

今回、農業経営者海外派遣に参加して、ヨーロッパ四カ国の農業を視察し実際の市民生活を肌で感じてくる事ができたことは、私にとっては貴重な体験になりました。ただ一度の視察の中でヨーロッパというものを理解することなどは不可能なことで、殊に専門的な問題等は、言葉、時間などの障害で難しいことと思われます。しかし片言の英語の単語を並べて現地の人と話(心)が通じた時や、初めての土地を自分の眼で確かめられた実際の体験は、何にもかえがたい大きな収穫であったと思います。

歴史の重み

感じさせるパリ

最初の訪問地パリの街は、統一され整然とした街並み、マロニエ



▲昔のままの姿が残るカルチュランの街並(パリ)

の並木路の美しさ、それに加えて歴史の重みを感じさせる街でした。そこでの研修は、フランス第一のランジエス中央市場。広大な敷地と完備された交通網の中で、主にパリ一千万市民への食糧供給の役割を果している。パリには意図的に市場が一つだけで、市場の健全な経営を保つことと、価格のバランスをとるためにそのようにしているとのことである。また、その取引においても、セリではなく相対取引引きであることは日本とは異なっている。市場の中には直売コーナーがあり、五百戸の農家がそこでやはり相対取引引きで農産物を販売している点など、複雑な市場機構がうかがえる。出荷されている農産物を見ると、外観的には日本では規格外の品質のようなものも多く、荷重、日本のように残っている事である。

花と運河の国オランダ

次の訪問国であるオランダは、花と運河の国である。干ばつのためには赤茶けたフランスの田園風景から一変して、緑と花の美しさに感動させられる。やはり花の国だけあってその生産量も多く、八十割は輸出に向けられている。その中でも西ドイツがその半分を占めていて、そのためか西ドイツのバ

ードゴルドスベルの花弁実験農場を訪ねた際には、強くオランダを意識している様子が感じられた。ヨーロッパの農業は、E、E、Cを抜きに考えることはできず、個々の国では様々な予盾をかかえながら農業の将来を模索しているようであった。アルスメールの花市場は世界一の花市場として合理的なシステムで花の取り引きを行っている。コンピュータと表示盤を用いた「入札」ともいうべきセリ方法でスピーディーに花の処理が行われている。(セリにかかった花が輸出業者の出荷場に届くまでわずか十五分という。)

最も思い出深い民泊

最後の訪問国であるデンマークでは、二泊三日の民宿が行われた。コペンハーゲンからバスで約一時間のフリッピンゲンという農村である。研修内容は現地の人達が計画してくれ、千五百軒の大農旧地主の家、チェリーワインの畑と工場チーズ工場、繁殖雌牛センター等を案内してくれた。私の宿泊した農家は、耕地(畑)が二十二畝(主に麦類)と養豚で、デンマークでは中規模の農家である生活は決して派手な暮らしではないが、百年前に建てた家に住み、食生活の中にも手づくりが多く感じられる。あまり金をかけない質素な生活だが、生活の仕方は日本より手だと思ふ。私達の訪問に対しては、家族(夫妻と二人の娘)の中でも七才の娘が主役で、まだ英語を習っていない言葉は通じなかったがすぐに友だちになって帰途には一

新地歌壇

紅葉の下にぎわういも煮会

小松 栄子

滝の流れに菜を洗う人

横山 よし子

人の世の悲しきことも憂きことも

目黒 ます代

洗い流して不動清滝

小野 義男

紅葉する樹の間がくれにゆく人の

目黒 美津英

肩にひとひら枯葉かかれり

加藤 けさい

鐘渡る不動の滝に来て見れば

佐藤 一

いも煮の煙谷間に漂う

古里の山百合の花恋うという

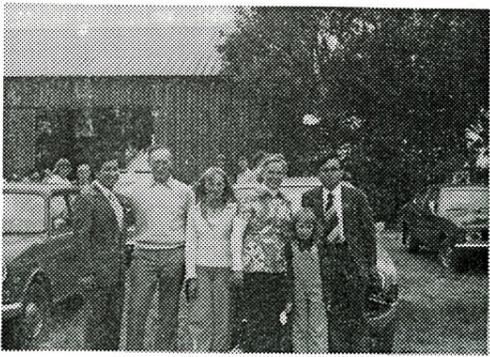
友の便りを懐しみ読む

しとど降る雨に打たれつ舞う鳶の

に役場住民課にお問い合わせください。

私たちと国民年金

国民年金は、二十歳から五十九歳までの日本国民で、厚生年金保険や共済組合など、他の公的年金制度に加入していない人のための年金制度です。いま、加入者は、二千五百八十八万人にもほって



▲民泊のひとときをすごす菊地さん(左端)

共通する

農業問題

最後に、ヨーロッパ全体の農業を見て感じた事は、国が異り多少の政治的な違いはあっても、農業に起っている問題は共通しているということであった。経済が発展し、工業

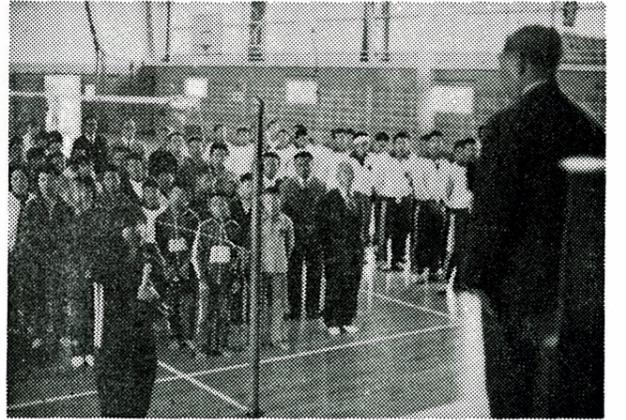


ている人は、三百万人をこえています。ことしの九月の法律改正で、年金額が大幅に引き上げられまし

た。老齢年金を例にとってみますと、二十五年間保険料を納めた場合、月額三万二千五百円、十年年金で月額二万五百円となっていて

ます。この年金額は、物価の上昇にあわせて引上げていくスライド制が採り入れられて、いわゆる「めべり」がしないように考えられています。

スポーツの秋を満喫 体育の日に町民体育祭



▲林ともえ(多摩精密)さんの宣言で試合開始

優勝 新地若妻会
準優勝 小川若妻会Aチーム
第三位 中区若妻会

・混合の部
混合の部は、新地高校体育館で参加六チームで争われました。試合は圧倒的強さを示したチェリーが参加各チームをストレートで敗り優勝しました。試合の結果は次の通りです。

優勝 チェリー
準優勝 多摩精密
第三位 愛宕十一会

◆剣道

剣道は、五十七名が参加して新地小体育館で行われました。試合に先立ち、富倉の目黒謙さんが居合いの型を披露、その後、クラス別に分かれて試合を行いました。試合には、三名の女流剣士をはじめ、八十四才の加藤幸さん(真弓)らも出場、観戦にきていた人々から盛んな拍手をうけていました。試合の結果は次の通りです。

◆小学の部

第一位 荒裕行 第二位 前林豊
第三位 横山修

◆中学・高校の部

出場最高齢者・加藤幸さんと目黒謙さんの試合

第一位 泉田耕司 第二位 菅野誠一
第三位 岩淵円

・一般の部(十八〜三十九才)
第一位 渡辺登 第二位 佐藤義一
第三位 渡部典秀

・一般の部(四十〜五十五才)
第一位 塩沼松一 第二位 寺島照幸
第三位 目黒庄治

・一般の部(五十六才以上)
第一位 吉村光男 第二位 早川正義
第三位 横山忠

◆射撃

射撃は狩猟開禁最近とあって、腕自慢の二十名が参加し、相馬市初野射場で行われました。



試合はクラス別に分かれて行われ結果は次の通りです。

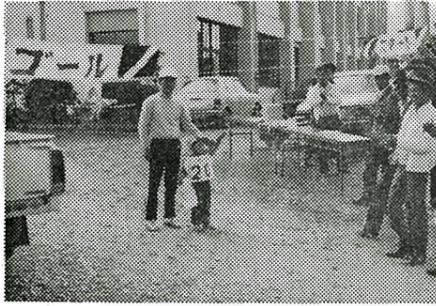
総合優勝 小野三範
Aクラス
優勝 小野三範
準優勝 目黒和夫
第三位 目黒資一

Bクラス
優勝 小野義一
準優勝 小野幹雄
第三位 鈴木清一

Cクラス
優勝 星 実
準優勝 目黒 健男
第三位 水戸胞治郎

◆オリエンテーリング

この競技には、町内で行われるのは初めてとあって、三才の坊やから八十のお年寄りまで二百四十三名が参加しました。この競技は、地図に示してあるポイントを探しながら歩いて行われるものです。競技は三名一組となり尚英中をスタート、小学生六歳、中学生十歳親子六歳老人五歳のコースで行われました。地図を見誤って反対方向へ歩くチームあり、前を行くチームがまちがった方向へ歩いていくとも知らずに同じ方向へ歩いていくチームありで、ハプニングの



連続。それでも脱落者なく全員がゴールインしました。結果は次の通りです。

小学男子の部
第一位 橋本純一・伊達浩章
鈴木和春(駒ヶ嶺小)
第二位 森智幸 佐藤義浩
佐藤義照(駒ヶ嶺小)
第三位 渡部武彦 寺島清彦
東保志(新地小)

小学女子の部
第一位 菅野美香 横山利香
村松千鶴(駒ヶ嶺小)
後藤保夫 荒節子
斉藤スミ(新地小)
第二位 森英恵 星信子

▲日下貴憲くん(三歳)もお父さんと元気にゴールイン

◆ソフトボール

グラウンドコンディションが悪く延期されたソフトボールは、秋晴れの十八日、十チームが参加して優勝が争われました。結果は次の通りです。

◆ソフトボール
グラウンドコンディションが悪く延期されたソフトボールは、秋晴れの十八日、十チームが参加して優勝が争われました。結果は次の通りです。

◆ソフトボール
第一位 氏家洋子 斉藤祥子
阿部登志江
第二位 渡辺直美 荒尚美
佐藤澄江
第三位 目黒典子 荒純子
加藤ひとみ

優勝役場チーム

新地野球リーグ閉幕

六月二十日から毎月第一・三日曜日に行われていた新地野球連盟主催の野球リーグ戦が終了しました。最終戦は、十月四日、午前九時から公民館グラウンドで参加六チームが一試合づつ行い、役場チームが五戦全勝で優勝しました。試合の後、閉会式が行われ、優勝した役場チームに優勝杯、河北杯が贈られたほか、最高殊勲選手賞など個人に対し表彰が行われました。

今季のチーム成績及び個人表彰者は次の通りです。

◆チーム成績

新地町役場	五勝
新地球友クラブ	四勝一敗
タイガース	三勝二敗
波民ユニオン	一勝四敗
新地町商工会	三勝

◆個人表彰者

最高殊勲選手賞 牛坂毅志 (役場)
敢闘賞 菅野昇 (球友クラブ)
最優秀投手賞 星 薫 (役場)
優勝監督賞 西方市郎 (役場)
打撃賞 荒信義 (役場)
優秀選手賞 寺島 三郎(タイガース)
星 義二(波民ユニオン)
佐藤 良一(商工会)
加藤 堅二(三栄)
穴戸富喜夫(役場)
鈴木 功(球友クラブ)



▲優勝杯を受ける役場星主将

内壁の手入れ

しつこい壁

ホコリは、はたきか乾いた布で。落書きや手アカ程度の汚れは、消しゴムか細かいサンドペーパーを使って落とします。しみ込んだ汚れは、溶剤入り洗剤か洗剤にアルコールを加えたものを布にしみこませ、汚れの部分に軽く叩きつけます。数分後、高温湯で絞ったタオルで軽く押さえるように拭き取ります。汚れを取った後の壁は、すぐ汚れがちです。よく乾燥させてから、水性壁塗料を塗ると良いでしょう。また、雑巾が当たる部分や汚れやすい箇所は細幅のシート壁紙を貼ると、後の手入れがすいぶん楽です。

合板壁

プリント合板や化粧合板は、水拭き、洗剤拭きも可能。プリント合板は耐水性が劣ります。表面ツルツルでホコリは付きにくいのですが手アカなどの油汚れが付きやすいので拭きを十分に。

おらせ



ルールを守つて

楽しい狩猟

ハンターにとって、希望の狩猟が今月十五日から来年二月十五日まで解禁になります。

毎年、この季節になると、新聞の社会面に必ずと言っていいほど「猟銃が暴発して」とか「誤って引き金をひいて」といった猟銃による事故が載ります。

こうした事故を起こさないためにも、ハンター一人一人が猟銃の保持、保管はもちろん、ルールを十分守り、事故のないよう注意しましょう。

また、事故を防ぎ、自然を守るためにも、違法な狩猟をみんまで監視しましょう。

狩猟安全心得

★ 銃を持ち歩くときは、必ずタマを抜き、銃口を上に向けてること。

★ 日の出前、日没後の発砲は、絶対に行わないこと。

★ 獲物をねらうときは、その方

向に人がいないことをよく確かめてから撃つこと。
★ 銃を水平に向けては撃たないこと。

★ 人家や汽車、船舶に向けての発砲は厳につしむこと。

自衛官募集

応募資格 十八歳以上・二十五歳未満の男子(昭和五十二年三月高校卒業見込者も含む)

応募手続 役場住民課で受付けます

試験期日 毎日(土・日曜・祝祭日を除く)

試験 筆記試験、身体検査
口述試験

合格発表 合格者には試験後おおむね一カ月以内に採用予定通知と入隊案内を送ります。

初任給 七三、七〇〇円
十カ月後七九、七〇〇円
円とな。その後年一

回昇給。
衣・食・住は無料です
賞 与 年三回五・二カ月分その他諸手当、特別退職手当が支給されます。

くわしくは、役場住民課窓口におたすねください。

し尿浄化そのの

放流水は必ず

検査を受けましょう

年々、清潔で衛生的な水洗式浄化をを設置する家庭が多くなつてきています。しかし、維持管理が適切でないため、悪臭や水質汚染などの問題を起こした例もみられます。

隣近所に迷惑をかけたたり、自分が住んでいる環境を汚染しないよう、次のことを必ず守りましょう。
◇放流水の水質検査は、年一回以上、必ず公認の検査機関で受けましょう。

◇し尿浄化そのの維持管理は、専門家に委託しましょう。

今月の納税
町 県 民 税 第三期
国 民 年 金 第三期
国民健康保険税 第五期



九月届出

▽出生(届出は十四日以内に)
おめでとうございます

加奈子	佐藤	秋男	城内
美智子	石田	武	高田
広幸	後藤	行雄	城内
崇司	三雲	保	城内
みさと	荒	下勝	釣師
考宏	白石	義富	今干
真希	後藤	顕雄	新地町
明子	寺島	信夫	小川

▽死亡(届出は七日以内に)
おくやみ申し上げます

柚原	健三	75	今干
荒	けさの	84	中里
菅野	キヨシ	70	藤崎
斉藤	正	24	釣師
渡部	ヒテノ	62	浜民

町長日誌

九月

- 11日 旧村財産調査特別委員会
- 12日 福田・駒ヶ嶺小学校運動会
- 13日 海浜国有地払い下げ合同会議
- 14日 敬老年金支給
- 17日 精神衛生協会原町支部総会
- 17日 小型ポンプ配車式(中島)
- 18日 尚英中学校運動会
- 20日 県町村会理事會
- 20日 冷害対策陳情
- 21日 相馬方部衛生組合定例会
- 22日 国保運営協議會
- 22日 港湾道路打合せ
- 25日 九月定例町議會議會(28日)
- 26日 新地保育所運動會
- 相馬地方消防幹部會
- 2日 相馬地方町議會議會親善球技大會
- 3日 新地町退職校長會
- 4日 相馬地方広域市町村圏組合議會議會
- 5日 水害対策陳情
- 6日 県首脳部懇談會
- 7日 県土地連役員協議會
- 10日 町民体育祭 消防秋季檢閱